

日立グローバルライフソリューションズ(株)

製品種類: 冷蔵庫

機種名: R-HXCC62X

販売年度: 2024年



製品アセスメントの概要

冷蔵庫に関し、機能面で食品の鮮度保持が重要視されるとともに、社会的には家事の中で時短・省手間が求められている。また、環境面では大容量化と省エネの両立とともに資源循環への対応も重要視されている。そこで大容量、省エネ化だけでなく資源循環にも配慮した冷蔵庫を開発した。

改善の具体的内容

[] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

【新規】

当社の定格内容積617Lの従来機種(R-HXCC62V)に対し、省エネ達成率を119%→120%と向上

2. 再生資源・再生部品の使用 [2]

風路カバー等の部品に再生プラスチックを使用し、環境に配慮したデザインを採用

3. 情報の提供 [14]

【新規】

(1)冷蔵庫の本体上部に設けたカメラが、冷蔵室、冷凍室下段、野菜室のドアを開けた際に自動で室内を撮影
スマートフォンでチェックでき、買い忘れや二重購入、買いすぎを低減

(2)本体にJ-Mossグリーンマークを表示

4. 環境保全性 [12]

(1)ノンフロン冷媒 (R600a) を採用

(2)真空断熱材以外の断熱材にノンフロン断熱発泡ガス(シクロペンタン)を使用した硬質ウレタンを採用

(3)J-Mossに対応

評価項目(アセスメント評価項目)

| 番号 | 取組項目 | 説明 |
|----|------------------|----|
| 1 | 減量化・減容化 | |
| 2 | 再生資源・再生部品の使用 | ✓ |
| 3 | 包装 | |
| 4 | 製造段階における環境負荷低減 | |
| 5 | 輸送の容易化 | |
| 6 | 使用段階における省エネ・省資源等 | ✓ |
| 7 | 長期使用の促進 | |
| 8 | 収集・運搬の容易化 | |
| 9 | 再資源化等の可能性の向上 | |
| 10 | 手解体・分別処理の容易化 | |
| 11 | 破碎・選別処理の容易化 | |
| 12 | 環境保全性 | ✓ |
| 13 | 安全性 | |
| 14 | 情報の提供 | ✓ |

構造等の図